

# ぶらり 真岡鐵道の旅



下館駅を出発して1時間20分、真岡鐵道の終着駅「茂木駅」に到着します。茂木駅のある芳賀郡茂木町は栃木県の南東部に位置し、美しい山々に囲まれた自然豊かな町です。

ホームに降り立つと、瓦屋根の真新しい駅舎が目につきます。この駅舎は平成9年に改築されたもので、鉄道利用者はもちろんのこと、地域の住民も利用でき「ききょう館」



という多目的施設が併設されています。ここでは毎月、「民話を語る会」のみならず、SLの到着にあわせて、茂木地方の民話を聞かせてくれるサービスを行っているそうです。

## 『八雲神社』で茂木の歴史に触れる

まずは、茂木の歴史に触れてみましょう。駅から歩いて5分、大鳥居をくぐると「八雲神社」に到着します。寛政3年に領主細川公により本殿・拝殿・大鳥居の建立がなされました。平成14年には



利用者の減少により、幾度も廃線の危機を乗り越えてきた「真岡鐵道」は今、新たなスタートを切ろうとしています。真岡鐵道の応援団である筑西市では、より多くのみなさんに列車を利用していただけるよう、さまざまなキャンペーンを行っています。このページでは、「真岡鐵道」の魅力を毎月各駅停車でお伝えしていきます。

## もてぎ Vol1 茂木

- 天矢場
- 笹原田
- 市塙
- 多田羅
- 七井
- 益子
- 北山
- 西田井
- 北真岡
- 真岡
- 寺内
- 久下田
- ひぐち
- 折本
- 下館二校前
- 下館

参集殿、宝物殿を併設した参宝殿が竣工し、多くの観光客が足を運ぶ神社に。祭礼は6月に「茅の輪くぐり」、7月下旬には「祇園祭」行われます。

## 『和菓子店散策』で茂木を味わう

茂木駅周辺には、和菓子のお店が7件もあり、食べ歩きが楽しめます。黒糖を使った上品な甘さのおまんじゅうや全国の菓子コンテストで入賞したお団子は何個でも食べられそう。また、みそあんを使った柏もちなど、茂木ならではの和菓子が楽しめます。



## 『街かどミニギャラリー』

駅前通りには歴史を感じさせる蔵づくりの商店が残っています。この蔵を利用した「街かどミニギャラリー」が人気です。能面や風景写真、竹細工など、町内有志らによる趣味の作品が展示されています。築200年



を超える酒の仕込み蔵に足を踏み入れると、日常とは違う深い空気の中で作品に触れることができます。

## 『もてぎプラザ』で茂木を満喫

最後は、「道の駅・もてぎプラザ」。まずは、「お結びや」へ。地元のコシヒカリを使った「おにぎり」や自然食品を販売しています。お隣の「アグリハウス」は、栃木県と茂木町の特産品を扱うお店。栃木和牛、手打ちそば、手作りアイスなどが味わえるうえ、朝取りの新鮮な野菜も購入することが出来ます。ほかにも、みやげ館、SL公園など家族連れで楽しめる施設がいろいろあります。



☆ ☆ ☆  
瓦ぶきの家並みとたくさんの蔵。いたるところに長い歴史を感じる事ができる茂木町。ぜひ、みなさんも真岡鐵道を利用して、遊びに出かけてみませんか。